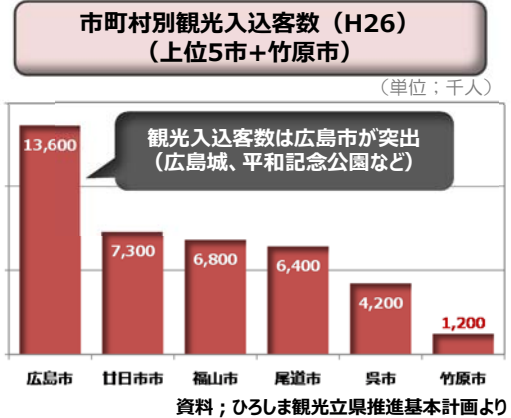


高速道路IC等へのアクセス向上による新たな経済成長

高速道路ネットワークが新たな周遊観光を創出！ 一般国道432号 大仙バイパスほか

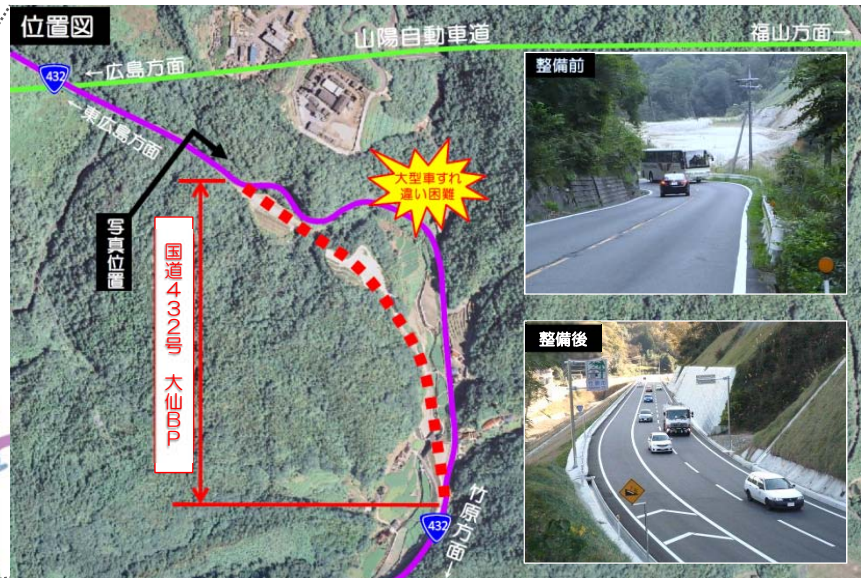
広島県における観光の特徴としては、観光客1人当たりの訪問地点数が1.88であり、主な観光地としては、広島市が突出していることから、今後は拠点都市を中心とした周遊観光の創出・推進が必要。



山陽自動車道 河内ICや広島空港と竹原市とを連絡する国道432号では、大仙バイパスの整備により、大型車の離合困難箇所が解消。

竹原市の大久野島では、「道の駅たけはら」や「たけはら海の駅」からの周遊観光をシルバーウィーク期間に開催し好評を博した。うち約半数が県外からの来訪であった。

現在一般国道432号では、竹原バイパスや新開拡幅の事業を進めており、更なるアクセス強化と周遊観光の促進が期待される。



好評であった大久野島の観光パッケージ

【一般国道432号 大仙バイパス・竹原バイパス・新開拡幅の効果】

➤ 高速ICと観光施設とのアクセス強化と周遊観光の促進